



# 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 増田製粉所  
 コード番号 2008 URL <http://www.masufun.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 武政 亮佐  
 (氏名) 岩永 和弘

TEL 078-681-6701

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,534	△4.6	219	△15.3	228	△13.5	106	△8.2
24年3月期第1四半期	2,657	5.5	259	19.0	264	21.0	115	36.9

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 136百万円 (△10.1%) 24年3月期第1四半期 152百万円 (28.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	11.67	—
24年3月期第1四半期	12.71	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	8,385		3,715		38.8		357.03	
24年3月期	7,241		3,636		44.3		352.00	

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 3,256百万円 24年3月期 3,211百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	6.00	6.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,750	△5.8	360	△3.7	360	△5.8	150	△9.6	16.44
通期	8,000	△5.4	500	△1.7	500	△3.7	240	△7.8	26.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	10,000,000 株	24年3月期	10,000,000 株
25年3月期1Q	877,526 株	24年3月期	877,526 株
25年3月期1Q	9,122,474 株	24年3月期1Q	9,122,724 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	5
第1四半期連結累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
(5) セグメント情報等 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による景気低迷から回復基調にあるものの、雇用情勢や個人所得が好転するには至らず、消費者の先行き不安感から節約志向が依然として高く、経営環境は非常に厳しいものとなりました。

このような環境下、当社グループは企業体質強化に努め、合理化、効率化を強力に推進し、当社グループの販売網や製品特性を活かした販路拡大の促進など、業績の向上に努力いたしますとともに、業務提携先である日東富士製粉株式会社とのシナジー効果の創出に注力いたしました。一方で、外国産小麦の政府売渡価格が平成24年4月から平均15%引き下げられたことに伴い、業務用小麦粉の販売価格を改定いたしました。

この結果、当第1四半期の売上高は25億3千4百万円（前年同期比1億2千3百万円減、4.6%減）となりました。営業利益は2億1千9百万円（前年同期比3千9百万円減、15.3%減）、経常利益は2億2千8百万円（前年同期比3千5百万円減、13.5%減）、四半期純利益は1億6百万円（前年同期比9百万円減、8.2%減）、四半期包括利益は1億3千6百万円（前年同期比1千5百万円減、10.1%減）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①製粉

当社グループの主要事業である製粉事業におきましては、小麦粉需要の低迷により、販売数量は前年同期を下回りました。その結果、売上高は13億3千3百万円（前年同期比7千3百万円減、5.2%減）、営業利益は9千8百万円（前年同期比2千6百万円減、21.4%減）となりました。

#### ②食品

食品事業におきましては、春からの低温基調に加え天候不順等の影響をうけ、売上高は12億円（前年同期比5千万円減、4.0%減）、営業利益は1億1千8百万円（前年同期比1千2百万円減、9.6%減）となりました。

当社グループの売上高は、上半期と下半期とでその構成内容に季節要因による著しい相違があります。これは、当社グループの食品事業において、主要製品である乾麺の需要期が夏場であり、4月～8月に売上が集中する傾向にあるためであります。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産残高は前連結会計年度末に比べ11億4千4百万円増加し、83億8千5百万円となりました。

流動資産残高は前連結会計年度末に比べ11億6千7百万円増加し、49億7千3百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が6億6千5百万円、商品及び製品が6億8百万円増加した一方で、原材料及び貯蔵品が8千2百万円、現金及び預金が2千3百万円減少したことによるものであります。

固定資産残高は前連結会計年度末に比べ2千2百万円減少し、34億1千2百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産が1千5百万円、投資有価証券が9百万円減少したことによるものであります。

負債の残高は、前連結会計年度末に比べ10億6千5百万円増加し、46億7千万円となりました。この主な要因は、短期借入金が13億1百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が1億5千3百万円減少したことによるものであります。

純資産の残高は、利益剰余金が5千1百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ7千9百万円増加し、37億1千5百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更等

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

一部の連結子会社において、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	939,678	915,955
受取手形及び売掛金	1,043,635	1,709,595
商品及び製品	815,815	1,424,189
原材料及び貯蔵品	887,480	804,908
繰延税金資産	42,502	28,650
その他	79,945	90,434
貸倒引当金	△3,244	△595
流動資産合計	3,805,813	4,973,139
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,453,644	1,436,312
機械装置及び運搬具（純額）	1,030,574	1,046,461
土地	397,304	397,851
リース資産（純額）	6,092	5,766
建設仮勘定	10,200	—
その他（純額）	40,839	36,346
有形固定資産合計	2,938,656	2,922,738
無形固定資産		
その他	11,449	10,474
無形固定資産合計	11,449	10,474
投資その他の資産		
投資有価証券	323,514	314,373
長期貸付金	4,431	4,058
繰延税金資産	5,283	5,667
その他	161,072	164,422
貸倒引当金	△9,157	△8,879
投資その他の資産合計	485,143	479,642
固定資産合計	3,435,249	3,412,855
資産合計	7,241,062	8,385,994

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	789,986	636,705
短期借入金	2,049,254	3,351,004
リース債務	1,370	1,370
未払法人税等	105,772	73,125
役員賞与引当金	8,000	—
その他	378,562	359,664
流動負債合計	3,332,945	4,421,871
固定負債		
長期借入金	116,652	96,651
リース債務	5,026	4,683
繰延税金負債	8,110	4,827
退職給付引当金	57,290	57,452
その他	84,757	84,757
固定負債合計	271,837	248,373
負債合計	3,604,782	4,670,244
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	67,638	67,638
利益剰余金	2,777,176	2,828,921
自己株式	△202,538	△202,538
株主資本合計	3,142,276	3,194,021
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68,828	62,963
その他の包括利益累計額合計	68,828	62,963
少数株主持分	425,174	458,764
純資産合計	3,636,279	3,715,749
負債純資産合計	7,241,062	8,385,994

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,657,354	2,534,173
売上原価	2,081,021	2,006,992
売上総利益	576,333	527,180
販売費及び一般管理費	317,297	307,694
営業利益	259,036	219,485
営業外収益		
受取利息	40	27
受取配当金	6,377	5,416
受取賃貸料	401	176
助成金収入	748	1,254
貸倒引当金戻入額	—	2,926
その他	3,129	3,364
営業外収益合計	10,697	13,166
営業外費用		
支払利息	4,613	4,052
その他	959	14
営業外費用合計	5,573	4,066
経常利益	264,160	228,585
特別損失		
固定資産除却損	215	9
固定資産処分損	—	2,198
投資有価証券評価損	3,225	—
特別損失合計	3,440	2,208
税金等調整前四半期純利益	260,720	226,377
法人税等	106,455	83,399
少数株主損益調整前四半期純利益	154,265	142,977
少数株主利益	38,325	36,498
四半期純利益	115,939	106,479
少数株主利益	38,325	36,498
少数株主損益調整前四半期純利益	154,265	142,977
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,208	△6,273
その他の包括利益合計	△2,208	△6,273
四半期包括利益	152,056	136,704
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	113,389	100,614
少数株主に係る四半期包括利益	38,667	36,090

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額 (注) 2
	製粉	食品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,407,119	1,250,235	2,657,354	—	2,657,354
セグメント間の内部売上高又は振替高	40,605	2,443	43,048	△43,048	—
計	1,447,724	1,252,678	2,700,403	△43,048	2,657,354
セグメント利益	124,815	131,319	256,135	2,901	259,036

(注) 1. セグメント利益の調整額2,901千円はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額 (注) 2
	製粉	食品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,333,955	1,200,218	2,534,173	—	2,534,173
セグメント間の内部売上高又は振替高	47,987	3,453	51,441	△51,441	—
計	1,381,942	1,203,672	2,585,615	△51,441	2,534,173
セグメント利益	98,055	118,697	216,752	2,732	219,485

(注) 1. セグメント利益の調整額2,732千円はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整しております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、一部の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。これにより、セグメント情報に与える影響は軽微であります。